



林業用運搬ドローンによる苗木運搬 (氷見市中谷内地内)

重労働な苗木運搬の労働負荷を軽減し、林業のスマート化を促進!!

概要 (令和5年3月末)

民有林面積	74,053 ha
組合員数	13,208 名
出資口数	646,691 口
出資金額	323,345,500 円

本所

〒939-1732 富山県南砺市荒木1230番地
TEL0763-52-0670 FAX0763-55-6533
e-mail sinrin@toyama-seibu.or.jp
ホームページ <http://www.forest-toyama.jp>

各支所

砺波支所	〒939-1732 南砺市荒木1230	TEL 0763-52-0491 (FAX)6698
高岡支所	〒939-0144 高岡市福岡町上向田117	TEL 0766-64-6025 (FAX)6026
氷見支所	〒935-0252 氷見市中村2674	TEL 0766-74-8158 (FAX)8161

関連施設

もりもりハウス	〒939-1431 砺波市頼成175	TEL 0763-37-0008 (FAX)0013
オガ粉工場	〒939-1431 砺波市頼成182	TEL 0763-37-0014 (FAX)0891
五箇山合掌屋根 連絡事務所	〒939-1923 南砺市下梨1135	TEL 0763-66-2200 (FAX)2931

第15回通常総代会開催

5月31日（水）南砺市ア・ミューホールにおいて第15回の通常総代会を開催しました。

冒頭総代の過半数の出席を見て総代会の成立が報告され、組合長挨拶の後、田中幹夫南砺市長及び松井伸彦富山県森林政策課長、須沼英俊富山県森林組合連合会会長よりご祝辞を戴きました。

議長に南砺市の澤田外志雄氏を選出し、提出した令和4年度事業報告書、貸借対照表、損益計算書及び剰余金処分案外全9議案が審議され原案通り承認可決されました。

出席総代数は200名のうち93名及び書面出席74名で合計167名でした。



第15回通常総代会提出議案

- 議案第1号 令和4年度決算の承認について
- 議案第2号 令和5年度事業計画の承認について
- 議案第3号 林業・木材産業循環成長対策事業等の承認について
- 議案第4号 受託事業における諸掛費の決定について
- 議案第5号 1組合員に対する貸付金の最高限度額及び利率決定について
- 議案第6号 令和5年度借入金の最高限度額決定について
- 議案第7号 余裕金の預け先決定について
- 議案第8号 令和5年度理事及び監事の報酬額の決定について
- 議案第9号 役員退任慰労金の支払いについて
- 附帯決議



澤田外志雄
議長



田中 幹夫
南砺市長



松井 伸彦
富山県森林政策課長



須沼 英俊
県森連会長

令和4年度 事業報告の概要

(第15回通常総代会資料より抜粋)

◆貸借対照表

令和5年3月31日現在 (単位:円)

科 目	金 額	科 目	金 額
資産の部		負債の部	
1. 現金	521,031	1. 買掛金	5,221,258
2. 預金	817,624,262	2. 未払金	221,735,342
3. 受取手形	0	3. 未払消費税等	17,747,000
4. 売掛金	136,832,963	4. 未払法人税等	17,963,600
5. 未収金	426,738,543	5. 前受金	25,030,215
6. 前渡金	5,821,200	6. 預り金	14,061,298
7. 棚卸資産	51,696,941	7. 仮受金	0
8. 未成工事支出金	48,977,836	8. 賞与引当金	14,080,000
9. 立替金	3,725,580	流動負債計	315,838,713
10. 前払費用	6,550,047	1. 政策公庫資金借入金	0
11. 仮払金	275,177	2. 林業改善資金借入金	0
12. 貯蔵品	211,993	3. 退職給付引当金	121,458,384
流動資産計	1,498,975,573	4. 役員退任慰労引当金	6,440,000
1. 有形固定資産	267,246,216	固定負債計	127,898,384
2. 無形固定資産	5,039,829	負債合計	443,737,097
3. 外部出資その他資産	61,635,705	純資産の部	
固定資産計	333,921,750	1. 出資金	323,345,500
		2. 法定準備金	263,431,000
		3. 任意積立金	767,265,788
		4. 当期剰余金	14,592,106
		5. 前期繰越剰余金	19,101,332
		6. 資本準備金	1,424,500
		純資産合計	1,389,160,226
資産合計	1,832,897,323	負債・純資本合計	1,832,897,323

◆損益計算書

令和4年4月1日～令和5年3月31日まで (単位：円)

科 目	小 計	合 計
I 事業総損益		
1. 事業総収益	1,893,012,140	422,405,345
2. 事業総費用	1,470,606,795	
事業総利益		
II 事業損益		
1. 人件費	258,851,621	403,163,436
2. 旅費交通費	3,415,765	
3. 事務費	13,881,422	
4. 業務費	5,937,064	
5. 諸税負担金	57,520,155	
6. 施設費	55,620,349	
7. 貸倒引当金繰入	3,479,800	
8. 雑費	4,457,260	
事業管理費計		19,241,909
事業利益		
III 事業外損益		
1. 事業外収益	19,284,484	15,740,304
2. 事業外費用	3,544,180	
事業外損益		34,982,213
經常利益		
IV 特別損益		
1. 特別利益	35,084,503	△ 2,426,507
2. 特別損失	37,511,010	
特別損益		32,555,706
税引前当期利益		17,963,600
法人税及び住民税、事業税		14,592,106
当期剰余金		19,101,332
前期繰越剰余金		33,693,438
当期末処分剰余金		

◆部門別損益計算書

(単位：円)

部 門	費 用	収 益	損 益
指 導	6,753,322	14,215,046	7,461,724
加 工	89,897,959	155,295,800	65,397,841
販 売	663,683,682	712,475,299	48,791,617
森林整備	710,271,832	1,011,025,995	300,754,163
合 計	1,470,606,795	1,893,012,140	422,405,345

◆令和4年度 剰余金処分量

(単位：円)

摘 要	積算内訳	小 計	合 計
I 当期末処分利益剰余金			33,693,438
II 任意積立金取崩額	目的積立金へ振り替え		464,000,000
III 剰余金処分額			
1 法定準備金	当期剰余金の1/5以上	3,000,000	
2 任意積立金		0	
3 施設整備積立金(新設等)		236,000,000	
4 施設整備積立金(処分等)		60,000,000	
5 高性能林業機械等積立金		182,000,000	
IV 次期繰越剰余金			16,693,438

総代会の主な質疑応答の要旨

勇崎総代
(南砺市) ①監事会と監査会について各々の内容とその後の理事会への報告の有無について、②内部監査の日程及び内容について尋ねた。

①監事会は規約に基づき、監事内で協議事項がある場合に開催され、監査会は監査細則に基づき行われる。いずれも開催後の直近理事会において報告される。②内部監査は、資格保有職員が、監事とは違った視点から指導監査を行う。昨年は2日間で各支所及び本所を監査した旨回答した。

吉田総代
(南砺市) 事業成績及び損益の状況の事業管理費について、令和4年度に大きく増加した理由について尋ねた。

昨年度の総代会において報告した消費税の修正申告分が事業管理費に含まれている旨回答した。

嶋田総代
(南砺市) ①自身の山の木で新築する人がほとんどいないのは、伐採搬出に費用が掛かるためであるが、なぜ多くの費用が掛かるのか、また、自身の山から伐り出した木材で家を建てた人がいるのか尋ねた。②基幹林道(城福線や医王線などの整備)について森林組合から行政に対して働きかけてほしい旨要望した。

①事務局長 現実には木材代金と比較して伐採搬出に掛かる費用が高く、ケルメリットを活かし、費用を安く抑え、地域材を地域で使ってもらえるように取り組んでいく。また、自身の山から合わせていない旨回答した。②林道は基本的に市が管理しているものであり、市はその維持管理の一部を組合に委託している。これについては、組合から市にもっと働きかける必要がある。道に張り出す枝葉の除去などは森林環境課と税を活用して一部整備していただき、少し前進したものと認めている。引き続き市に対して要望活動を続けていきたいと考えているのでご理解いただきたい旨回答した。

②森林組合長 自身の山の木で家を建てることや林道管理のことは重要なことだと思われるので、これらを推奨できるような補助事業にするべきであると提案した。これらを推奨できるような補助事業にするべきであると提案した。

清水総代
(氷見市) 意見として承り、論点を整理したい旨回答した。

森松組合長 ①令和6年4月から相続登記が義務化されるが、不在地主のことも含めて、行政と相談をして進めてほしいこと、また、このことについて組合からの周知はあるのか②利賀村の施設解体処分の実施年度について尋ねた。

①不明所有者問題については行政としっかりタッグを組んで取り組む旨回答した。周知については、組合だよりへの特集の掲載、出資金残高通知書の送付により組合員名簿整備とも関連させ進める。②令和6年度に旧上皇工場を、令和8年度に旧利賀支所事務所をそれぞれ解体処分する予定である旨回答した。

①②事務局長 機械整備庫・訓練施設について、更新時期にはかなりの経費が必要となるのが予想されるので、森林組合だけで保有するのは危険ではないか尋ねた。

浦田総代
(小矢部市) 組合所有の高性能林業機械は随時更新の予定ではあるが、修繕費用が多額である現状があり、初期段階の整備を行いたい。実際に機械を使用するものの整備技術を身に付けたい。修繕費の軽減にもつながるため、まず組合で持っていることが大事である。整備専門の従業員をまず組合外で行っていることから、整備庫と合わせて訓練施設を提案した旨回答した。

森松組合長 組合所有の高性能林業機械は随時更新の予定ではあるが、修繕費用が多額である現状があり、初期段階の整備を行いたい。実際に機械を使用するものの整備技術を身に付けたい。修繕費の軽減にもつながるため、まず組合で持っていることが大事である。整備専門の従業員をまず組合外で行っていることから、整備庫と合わせて訓練施設を提案した旨回答した。



勇崎総代



吉田総代



嶋田総代



清水総代



野原総代



浦田総代

令和5年度事業の紹介

令和5年度 事業計画概要

(令和5年4月1日～令和6年3月31日まで)

部門別損益計画 (単位：千円)			
部門	費用	収益	損益
指導	10,500	12,340	1,840
加工	102,000	158,990	56,990
販売	569,623	679,237	109,614
森林整備	720,194	935,852	215,658
合計	1,402,317	1,786,419	384,102

事業総損益 (単位：千円)	
項目	金額
I 事業総利益	384,102
II 事業管理費	345,124
III 事業外損益	△ 2,250
IV 特別損益	0
V 税引前当期純利益	36,728

令和5年度に施工する主な森林整備事業を紹介します。

山に道を付けて森を活かします。

○林業専用道や森林作業道を開設し、間伐・更新伐材等搬出し森林資源を有効活用します。



林業専用道



森林作業道

間伐を行います。

○水土保全等公益的機能の保全や木材としての資源価値の向上のため、成長して過密になった木の抜き伐りを行います。



間伐

主伐(皆伐)をします。

○私有林人工林の58%が60年を超えており収穫可能林分となっています。資源の有効な活用を提案します。



主伐

優良無花粉スギ「立山森の輝き」などを植栽します。

○伐採跡地に無花粉スギ等を植栽し、林分の若返りを図るとともに、花粉の少ない森林を目指します。



植栽 (無花粉スギ)

高齢化した広葉樹林を伐採により更新を図ります。

○母樹を残した上で70%以上の伐採を行い、天然更新・萌芽更新・植栽などにより広葉樹林の世代交代を目指します。



更新伐

竹林を整備します。

○放置されて荒廃した竹林を伐採、整備することで林種転換を目指します。



▲竹林整備

危険木等の伐採をします。

○森林環境譲与税を活用し、市道や林道等にせり出しているスギや広葉樹を予防的に伐採、枝落としを実施し、倒木などの被害を未然に防ぎます。



危険木処理

※全ての事業は、国や県で定められた採択要件及び事業期間があります。

※事業により事業内容、補助形態が変更になる場合があります。

※事業により負担金が生じます。

森林組合は、地域からの要望を集約し、地域に合った目標林型を定め、より有利な助成制度を活用した森林整備を提案いたします。

地域全体で活力ある健全な森林を育てるため、集約化による効率的な整備を提案します。

令和4年度トピックス

ドローンを活用した省力化の検討

現在の測量は、GNSS測量器などを用いて、従業員が施工範囲を歩いて行う方法ですが、コスト削減や従業員の安全性の確保、検査に掛かる時間の省力化などを図るため、ドローンを活用した測量に取組み始めました。令和4年度は、砺波市福山、高岡市福岡町小野の植栽箇所において、ドローンの空撮データから作成したオルソ画像^[注1]を利用して面積測量を行い、その効果を検証しました。

実証の結果、「測量機器を持って現場を歩く必要がないので、事故やケガのリスクが減った」ことや「施業履歴を画像データで蓄積できるので、長期的な森林経営のために活用できる」などの利点があった一方、「ドローンの飛行が天候に左右されるため予定が立て難い」ことや「オルソ画像から植栽木が判別しづらく、一部工種において現地での確認が必要となる」ことなどが課題として挙げられました。しかしながらドローンを活用した面積測量が可能になればコストの削減や安全面の向上に大きな効果が期待できるため、今後も様々な工種において検証を行っていきます。

[注1] オルソ画像とは、写真上の像の位置ズレをなくし空中写真を地図と同じく、真上から見たような傾きのない、正しい大きさと位置に表示される画像に変換したものの。



主伐 施工前



植栽 着工前



植栽 完成

人材育成プログラムの実施と地域貢献



社内研修



林業労働安全講演会

氷見警察署との
災害救助訓練

自衛隊の視察受入れ

西部森林組合では令和3年度より人材育成プログラムを策定、実践し、森林組合の従業員として必要な知識の習得に努めています。令和4年度の社内研修は48項目延べ841人参加の実績となりました。

令和5年2月20日に開催した林業労働安全講演会では行政、組合職員、従業員、林業事業者から総勢169名が参加されました。講師は現代林業の執筆等でもご活躍されている(一社)林業技能教育研究所 所長 飛田京子先生をお招きして「多角的に見た林業労働安全」を演題に約1時間半に渡りご講演いただきました。

また、氷見警察署、砺波地域消防組合、氷見市消防署との災害時を想定したレスキュー訓練の実施や自衛隊の視察受入れを行いました。

今後も関係機関とさらに連携を図り地域に貢献します。

働きやすい環境の整備



- ・「Good!! Work & Life とやま」に登録
- ・イクボス宣言
- ・元気とやま! 子育て応援企業に登録
- ・女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画の策定
- ・くるみん認定にむけた行動計画を策定登録等のための組合規程の改定を行い、令和4年度は、男性職員2名・女性職員2名が育児休暇を取得しました。

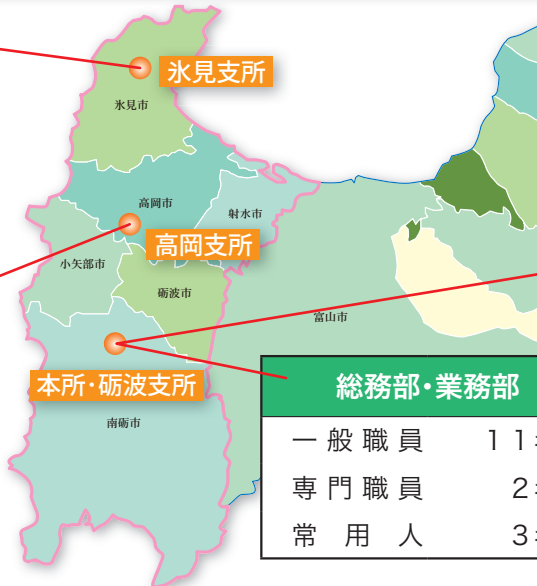


イクメンパパ
& ママ

組合組織

(令和5年4月1日現在)

氷見支所		
総代	5	2名
振興推進員	1	16名
一般職員	6	名
常用人	1	2名



役員	
理事	21名
監事	3名

高岡支所	
総代	46名
振興推進員	119名
一般職員	6名
専門職員	1名
常用人	14名

総務部・業務部	
一般職員	11名
専門職員	2名
常用人	3名

砺波支所	
総代	100名
振興推進員	251名
一般職員	11名
専門職員	1名
常用人	41名

新人職員紹介



砺波支所
中崎 楓

今年の4月から富山県西部森林組合の職員に採用され、砺波支所に配属になった中崎楓です。林業には小学校の理科の授業の時に興味を持ちましたが、高校は文系、大学では経済を学び、今まで林業とは全く接点のない人生を歩んできました。就職を機に林業の世界へ入りたい気持ちが再び芽生え、職員の方に文系でも大丈夫と背中を押され当組合に応募したところ採用していただき、念願だった林業にかかわることができました。森林に関わってこなかった分勉強の毎日ですが新しい知識を身に着けることは楽しく、そして嬉しく思います。今はまだ先輩方に助けられながらですが、早く一人前になれるように精一杯頑張っていきますので、よろしくお願いします。



高岡支所
関 舜亮

今年の4月より富山県西部森林組合に採用され、高岡支所に配属になりました関舜亮です。大学で学んだ森林の知識を活かし、地元に貢献したいと思い志望しました。現在は高岡、小矢部、射水地区の各事業に関わらせていただいています。まだまだわからないことばかりで、先輩に教えてもらいながら、作業場所や事業の内容について勉強しています。少しでも早く、信頼されるプランナーになれるよう真剣に取り組んでいきたいと思えます。よろしくお願いします。

退職



砺波支所
中村 行秀

平成20年に職員として採用され、今年の3月末日をもって当組合を定年退職させていただきました。19年間という短い期間でしたが、森林組合の一員として森林整備の事業に携わり、地域林業の発展の一助になれたことは大変光栄なことと思っております。これまで勤めてこれたのも、地域の組合員の皆様、組合長さんをはじめ諸先輩や多くの職員の皆様のおかげであり、厚く御礼を申し上げます。これからは、専門職員としてこれからの組合の事業推進に協力していきたいと思っております。皆様、大変お世話になりました。



砺波支所
吹上 幸司

五箇山森林組合の頃から数えて25年お世話になりました。私がこの森を作りましたと、大見得をはれる山は余りありませんが、それでも大崩島の山などは自分で間伐できずに去るのが少し残念です。スギのクマハギは増加していますし、無花粉スギはその遺伝子の多様性の少なさが懸念されます。問題山積ですが組合の益々の発展と活躍を祈っています。

木を使った建物紹介

氷見市芸術文化館（氷見市）



外 観



2Fエントランスロビー（ひみ里山スギ：天井部）



1Fピロティ空間（ひみ里山スギ：天井部）



■施設種別：氷見市芸術文化館

■敷地面積：24,754.31㎡ 延床面積：10,455.03㎡ 構造：鉄筋コンクリート造 地上4階建

■建築概要：氷見市芸術文化館は、2022年10月8日に会館した次世代の多目的ホールです。ホール南側には、2階建ての回廊に囲まれた青空広場があり、気軽に立ち寄れる憩いの場です。広場からホールに向かって大階段があります。大階段を野外ステージとし、回廊や青空広場を客席とすることで、野外劇場としても使用できます。ホール2階エントランスの天井ルーバーと1階ピロティ（回廊下）の天井ルーバーには、「ひみ里山杉」が使われています。外部の回廊下には、大きな木材の角材のベンチが設置されており、杉の温かみと質感に触れ合うことができます。

たかのす認定こども園（砺波市）



外 観



内 部

【建築概要】

- 名称：たかのす認定こども園
- 構造・面積：木造軸組工法 平屋建 延床面積 982.9㎡
- 各室・用途：保育園等施設
- 主な県産材使用箇所：構造材（梁桁、垂木、間柱）

たかのす認定こども園は、砺波の家屋様式である切妻が小さく連続した平屋建のこども園です。遊戯室の大空間を支える樹状方杖は、構造的だけでなく、大きな木の下で遊ぶこどもたちをイメージした木質空間の創出にも活かされ、木に触れる貴重な体験の場となっています。

森林環境譲与税事業の取組み

様々な地域で、森林環境譲与税を活用した森林整備が行われています。主に大規模団地内（間伐や広葉樹更新伐、主伐等を大面積で行う団地内）の基盤整備として、既設道補強や既設道沿いの支障木伐採、危険木の予防伐採等に活用されています。

森林環境譲与税を森林整備の基盤整備に活用することで、森林へのアクセスが改善され、効率的な木材搬出や、現場従業員の安全性向上に繋がります。さらなる効果として、景観保全や獣害対策が期待されます。



【高岡市福岡町上向田外地内】
既設道沿いの支障木伐採



【高岡市石堤外地内】
既設道沿いの支障木伐採



【南砺市樋瀬戸地内】
既設道沿いの支障木伐採



【南砺市川西外地内】
既設道沿いの支障木伐採



【高岡市福岡町加茂・馬場地内】
既設道補強



着工前



完成

【南砺市山本地内】
危険木の予防伐採



【砺波市芹谷地内】
切捨間伐



着工前



完成

【高岡市福岡町赤丸地内】
風倒木の整理伐

森林環境譲与税を活用した森林整備促進を求める「要望書」を関係6市に提出しました。

【要望内容】

1. 森林組合が実施する森林整備（間伐、更新伐、地拵え）への支援
2. 竹林整備の拡充と確実な林種転換の実行
3. 路網の整備・維持管理への支援・拡充
4. 森林組合の現場技術者の新規就労支援

富山県西部森林組合は、今後も関係6市に要望の上、森林環境譲与税の有効活用に努めて参ります。

特集 木材生産量について



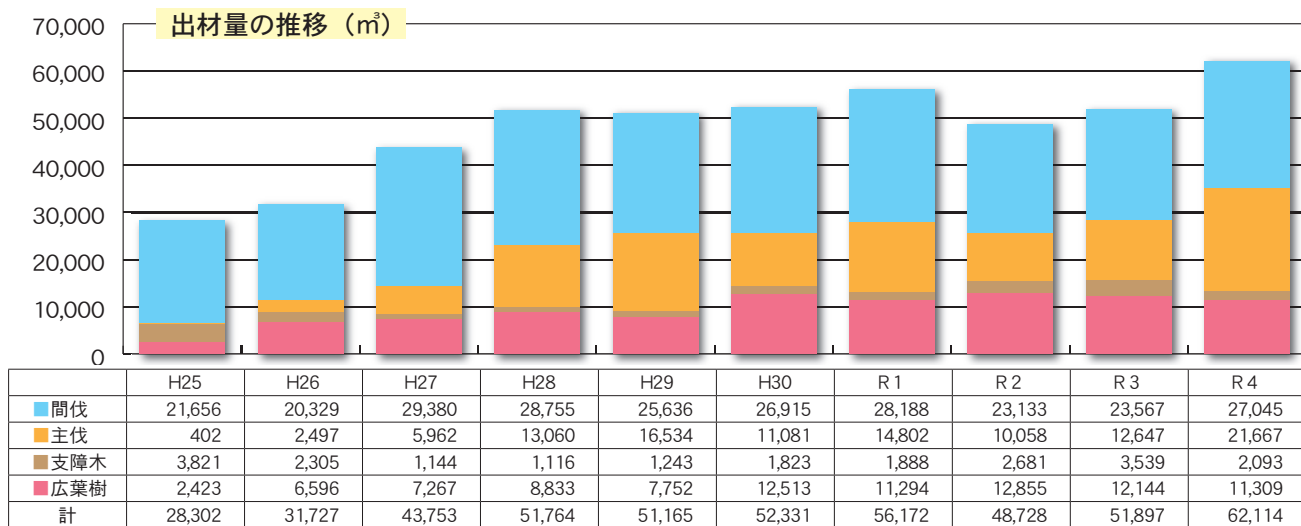
令和4年度木材生産量の実績

令和4年度の年間素材生産量は当組合設立以来初めて60,000m³を超えました。出荷量が増大した要因としては、ウッドショックによる木材価格の高騰や、令和3年度より取り組んできた大規模団地が本格稼働したことなどが挙げられます。大規模団地では主要な団地に現場事務所、現場管理プランナーを配置し管理を徹底しました。

さらに現場に応じた作業体制の構築や、ボトルネックとなる木材運搬の配車等、各支所が創意工夫し問題解決に当たりました。

また、主伐の取組み強化として管内28.9haの主伐の集約化を行った他、育成複層林へ誘導するため、5年毎に1ha程度の小面積でモザイク状に皆伐を行う人工林更新伐を南砺市真川で行いました。

広葉樹においても広葉樹更新伐を65ha実施し、オガ粉需要の増大に対応するよう努めました。



大規模団地 中間土場での仕分け



主伐作業 氷見市中谷内地区



広葉樹更新伐



伐採後の再造林



当組合管内の人工林は本格的な利用期を迎えており、従来の間伐中心の施業だけでなく、主伐、その後の再造林が必要な森林が多くみられます。林野庁ではスギ林の伐採を加速化させ、花粉の無いスギへの転換を推進しています。当組合でも伐採後に花粉の出ないスギ「優良無花粉スギ 立山森の輝き」の植栽を推奨しておりますが、地形や地質、周囲の環境状況を勘案しコナラ等の広葉樹も適宜植栽しています。

令和4年度の植栽の実績は無花粉スギが8.85ha、広葉樹が7.56ha、合計16.41haとなりました。

今後も主伐の集約化をさらに推し進め、再造林を適切に行い「伐って、使って、植えて、育てる」循環型林業を目指します。

植栽風景



優良無花粉スギ 立山森の輝き



広葉樹 (コナラ)



富山地方法務局からのお知らせ

令和6年4月1日から

相続登記の申請が義務化されます！

法務省HP



土地・建物を相続したときは、早めに相続登記をしましょう。

相続に関する各種制度をご利用ください。

※詳しくは末尾の「お問い合わせ先」に

相続した土地を手放したい！

相続土地

相続した利用しない土地を国が引き取る制度です。

※詳しくは **法務省 国庫帰属** で検索！ 法務省HP

まずは富山地方法務局登記部門に相談を！

事前予約制



面倒な相続手続を
より早く、より便利

法定相続情報

登記官が戸籍の内容を確認した上で法定相続人が誰であるのかを証明する制度です。

相続登記、預貯金の払戻し、
保険金請求手続、相続税申告、年
金手続などにご利用できます。



法務局HP



法務局に預けて安心！

自筆証書遺言書

遺言者が自書して作成した自筆証書遺言書を、
法務局が長期間大切に保管する制度です。

①紛失・亡失を防ぐ

遺言者の死亡後、遺言書が発見されないことを防ぎます。

②他人に見られることを防ぐ

他人によって破棄、改ざんや隠匿されることを防ぎます。

③残された家族のために

終活のひとつとして、あなたの思いを反映できます。

まずは富山地方法務局供託課に相談を！

事前予約制

手数料3,900円



遺言書ほかんガル

法務省HP



ぜひご利用
ください！

富山地方法務局
HP



不動産登記推進
イメージキャラクター
「トウキツネ」

各制度を紹介したYouTube
動画を掲載しています。
詳しくは、富山地方法務局HP
をご覧ください。

- 富山地方法務局 / ☎076-441-0550
- 魚津支局 / ☎0765-22-0461
- 高岡支局 / ☎0766-22-2327
- 砺波支局 / ☎0763-32-2361

受賞披露

とやま森の祭典2023

令和5年5月28日（日）頼成の森にて

富山県知事表彰

○産業経済功労者（林業部門功労）

酒井 敏昭さん（砺波市）
河合 明さん（南砺市）



酒井 敏昭さん



河合 明さん

○水と緑の森づくり表彰者

柿谷森林振興会
雄神地区森林振興会
沖地域森林振興会
五位山活性化協議会



柿谷森林振興会



雄神地区森林振興会



沖地域森林振興会



五位山活性化協議会

（公社）とやま緑化推進機構理事長表彰

○令和4年度 富山県育樹活動コンクール

優秀賞 芹谷地区（砺波市）
優秀賞 東城寺地区（南砺市）



芹谷地区



東城寺地区

砺波林業協会会長表彰

林業功労賞

松本 久夫さん（砺波市）

林業奨励賞

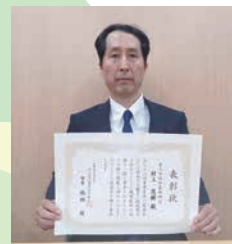
松本 達也さん（南砺市）



砺波建設職業安定協会にて表彰

優良従業員表彰

村上 茂樹さん
（砺波支所）



組合内の各種コンテスト表彰について



安全コンテスト



路網整備コンテスト



コンテスト名	区分	第1位	第2位	第3位
安全コンテスト	氏名	金沢森林組合（砺波支所）	内田班（氷見支所）	林班（砺波支所）
	区分	第1位	第1位	第1位
路網整備コンテスト （※4班とも同点1位でした）	路線名	桑院線その3（氷見支所）	桑院線その4（氷見支所）	桑山線その5（砺波支所）
	事業体・班	（株）優森Grow	（株）辻建設	Forest
	監督員	鳩澤 克彦	鳩澤 克彦	石川 義隆
				第1位
				第1位
				第1位
				第1位

各種届出のお願い

森林 の土地を取得した時、**届出** が必要です。

1. 組合員名義変更の届出のお願い

組合員の皆様で、次の事項に該当する場合は速やかに組合員の名義変更等の届出を行ってください。

- ・死亡による相続
- ・譲渡による変更
- ・お引越しなどによる住所や電話番号の変更
- ・代表者等の変更



※ なお、**手続（届出）の詳細につきましては、総務部（0763-52-0670）までお問い合わせください。手続等に必要書類をお送りします。**

2. 森林取得の届出

個人か法人かによらず、売買契約のほか、相続、贈与などにより、森林の土地を新たに取得した場合、事後の届出として森林の土地の所有者届出が必要です。

手続(届出)方法 → 森林所有者となった日から**90日以内**に、取得した土地がある市の長に届出を行います。相続の場合でも同様です。

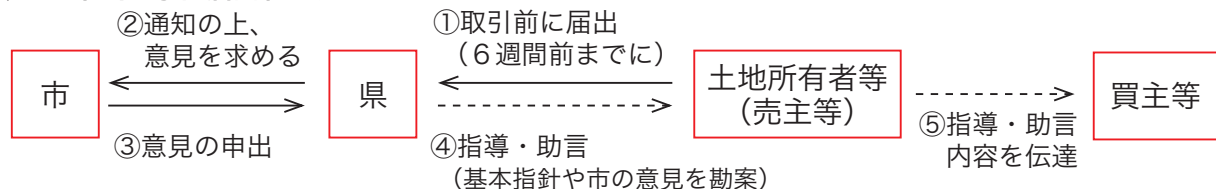
※ 詳しくは、**所有者となった土地がある市役所や県農林振興センター 林務担当までお問い合わせください。**

3. 土地取引の事前届出

水源地域内の土地について、売買などの取引を行う場合は、契約の**6週間前**までに県への届出が必要です。

届出者 → 土地所有者等（売主等）の方
対象 → 森林地域はすべての土地取引 ※ 森林地域以外は、面積が 300㎡を超える土地取引が対象となります。

◆土地取引の事前届出制の流れ



※ 詳しくは、**市役所又は県農林振興センター 林務担当までお問い合わせください。**

求人案内

五箇山合掌屋根工事専門職員、森林従業員、工場従業員を募集しています

- ◆採 用…屋根工事専門職員 森林従業員 工場従業員 各若干名
- ◆問 合 せ…TEL 0763-52-0670
総務部 種部まで
- ◆求人動画…YouTubeで「富山元気林業」を検索し
ご視聴ください



森林従業員編



工場従業員編



屋根工事専門職員編



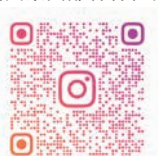
Instagram

はじめました!



@SEIBUSHINKUMI

富山県西部森林組合



@MORIMORI_HOUSE008
もりもりハウス